

# 宮城県感染症発生動向調査情報

令和8年5月21日発行

2026.5.11 ~ 2026.5.17 第20週一

## 1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所					仙台市	宮城県(含む仙台市)		
	仙南	塩釜	大崎	石巻	気仙沼		患者数	累計	
急性呼吸器感染症定点	急性呼吸器感染症*1	440 88.00	388 38.80	401 80.20	280 56.00	170 42.50	1,507 57.96	3,186 57.93	80,913
	インフルエンザ*2		2 0.20		1 0.20	1 0.25	7 0.27	11 0.20	17,113
	新型コロナウイルス感染症*2	2 0.40	9 0.90	3 0.60	4 0.80	2 0.50	18 0.69	38 0.69	2,952
小児科定点	RSウイルス感染症*2		2 0.33				7 0.47	9 0.29	277
	咽頭結膜熱*2			1 0.33				1 0.03	97
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎*2	12 6.00	12 2.00	8 2.67	5 1.67		43 2.87	80 2.58	1,397
	感染性胃腸炎	35 17.50	16 2.67	3 1.00	4 1.33	4 2.00	42 2.80	104 3.35	3,049
	水痘	2 1.00	3 0.50		4 1.33		12 0.80	21 0.68	193
	手足口病		1 0.17	1 0.33			1 0.07	3 0.10	9
	伝染性紅斑							0	71
	突発性発しん	1 0.50	2 0.33	1 0.33	2 0.67	4 2.00	6 0.40	16 0.52	125
	ヘルパンギーナ*2							0	3
	流行性耳下腺炎	1 0.50						1 0.03	16
眼科定点	急性出血性結膜炎							0	2
	流行性角結膜炎		1 0.33	3 3.00			12 2.00	16 1.33	117
基幹定点	感染性胃腸炎(ロタウイルス)							0	3
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)							0	0
	細菌性髄膜炎(真菌性を含む)							0	1
	マイコプラズマ肺炎							0	48
	無菌性髄膜炎							0	1
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)	3							1
	川崎病								
	不明発疹症				1				

\*1 急性呼吸器感染症は、急性の上気道炎(鼻炎、副鼻腔炎、中耳炎、咽頭炎、喉頭炎)又は下気道炎(気管支炎、細気管支炎、肺炎)を指す病原体による症候群の総称です。

\*2 急性呼吸器感染症に含まれる感染症

### 【入院患者(仙台市を含む基幹定点報告)】

インフルエンザ: 2例(前週比較: -1例)  
 新型コロナウイルス感染症: 7例(前週比較: +5例)  
 \* 定点医療機関の院内感染を反映することもあります。

### 【病原体検出情報】

~宮城県保健環境センター~  
 急性呼吸器感染症患者より  
 第20週採取分(9検体)  
 エンテロウイルス属 5件、陰性4件  
 ※ 一つの検体から複数の病原体が検出されることがあります。

## 2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし  
 2類感染症: 結核  
     仙台管内 男性1名  
     結核(無症状病原体保有者)  
     大崎管内 男性1名(第16週)、男性1名(第17週)  
     仙台管内 男性1名  
 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症  
     仙台管内 女性1名(026)  
 4類感染症: 報告なし  
 5類感染症: 侵襲性髄膜炎菌感染症  
     塩釜管内 男性1名  
     侵襲性肺炎球菌感染症  
     塩釜管内 男性1名  
     大崎管内 男性1名  
     仙台管内 女性1名  
     梅毒  
     大崎管内 女性1名  
     仙台管内 男性1名(第19週)、男性1名、女性2名  
     百日咳  
     仙台管内 女性1名

### 【新型コロナウイルス ゲノム解析結果】 1/8に情報更新

解析結果は下記URLを参照ください。  
<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/02-02.html>

### 【参考】~仙台医療センターウイルスセンターウイルス分離情報~

検査結果は下記URLを参照ください。  
<https://nsmc.hosp.go.jp/Subject/26/virus/weekly.html>

## 4. 今週のコメント

### 【急性呼吸器感染症】

急性呼吸器感染症の定点当たりの患者報告数は、前週の47.89人から57.93人へと増加しました。感染症予防には咳エチケットの徹底や、手洗いなどを徹底してください。

### 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

今週の定点当たりの患者報告数は2.58人で前週の1.03人から増加しました。高熱・咽頭痛・嘔吐などを主症状とするA群溶血性レンサ球菌による上気道感染症で、感染経路は飛沫感染や接触感染です。家庭・学校などの集団生活での感染も多いとされています。今後の動向に注意しましょう。

### 【侵襲性髄膜炎菌感染症】

髄膜炎菌が髄液や血液などの本来無菌である部位に入り込むことで起こる重い感染症です。潜伏期間は2~10日(平均4日)で、初期症状は風邪に似ていますが、首のこわばりや特徴的な発疹などの症状が出た場合は注意が必要です。重症化するとショックや多臓器不全に進み、命に関わることがあります。主な感染経路は飛沫感染で、寮などの共同生活をしている場合はアウトブレイクに注意が必要です。短時間で重症化する可能性があるため、早期発見と治療が重要です。感染が疑われる場合は早めに病院を受診して下さい。

## 3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

### 【定点把握対象疾患】

令和7年第15週から、国の基準が見直されるまでの間、警報開始/継続基準値及び注意報開始基準値については参考値として取り扱います。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)
電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362
HPアドレス: <a href="https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html">https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html</a>
宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課
電話 022-211-3644

# 宮城県定点週報告対象疾病の推移

